

事業所名

やいろ

支援プログラム（参考様式）

作成日

7年

3月

1日

法人（事業所）理念		「わかる」「できる」環境を整える中で「わかった」「できた」の経験の積み重ねを通して地域で生きる力を育む。					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・児童一人ひとりの個性や発達状況に合わせ、安心かつ安全に楽しく過ごせる居場所を確保する ・個別活動と小集団活動を取り入れ、充実した活動プログラムを提供する ・「わかる」「できる」環境の中で自立心、自尊心の尊重や成長へとつなげていく。 					
営業時間		8時	30分から	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活動作の確立を目指すために、児童毎にわかる形で具体的に手順を提示し、自分でできることを増やせるように支援します ・健康状態のチェックと必要な対応を行います 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・トランポリンやブランコ等、運動遊びを通して姿勢・運動動作の向上を目指します 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・周りの状況や自分のすべきことを理解できるようにスケジュールを活用します ・できる課題を増やし、個別エリアで自立課題に取り組めるように環境を整えて支援します 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・本人が理解できるツール（絵カード、写真カード、具体物等）を活用して、環境の理解と意志の伝達が円滑にできるように支援します 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団活動の中で他児童とのやりとりを経験し、必要に応じてスタッフが即時に介入し適切なやりとりが経験できるよう体制を整えます。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳を用いて来所時の様子や活動についての情報を共有し、連続性のある支援の提供をします。 ・家庭での困りごと等、必要に応じて家庭や事業所で相談ができる体制を整えます。 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保育所や幼稚園、併用事業所との情報共有や支援体型の構築 ・具体的な移行先との調整、相談、連携 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・学校や、福祉サービス等と連携会議の実施 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・職員会、ケース会の実施 ・各種勉強会や研修への参加 ・事業所見学等 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・どんどこ巨大紙相撲 ・プール活動 					